革新事業創造戦略について

資料1－1

○　愛知発のイノベーション創出に向けた新たな取組として、**民間提案を起点として、社会課題の解決と地域の活性化を目指す官民連携プロジェクトの創出を目指すため、**有識者からなる**「革新事業創造戦略会議」を設置。本会議を中心に、イノベーション創出に向けた重点政策分野や県の施策の方向性を明らかにする「革新事業創造戦略」を策定・推進**する 。

○　**国においては、 現在「新しい資本主義」として、社会的課題の解決と経済成長を同時に実現する官民連携の取組について検討**している。**「革新事業創造戦略」は この官民連携の取組を、国に先駆けて愛知県が実現**するものである。

2022年度	2023年度以降

戦略策定フェーズ

革新事業創造戦略会議

【目　的】革新事業創造戦略の策定

- 専門的な見地から革新事業創造戦略の検討と取りまとめを実施
- イノベーション関連の有識者で構成

7月	10月	12月
戦略会議（第１回）	戦略会議（第２回）	戦略会議（第３回）
プラットフォーム創設 重点政策分野の導出	中間取りまとめ	戦略（案）の検討

＜反映＞

＜委託調査の実施＞
- 重点的に取り組む政策分野の導出、先進事例調査
- 事例調査を踏まえた支援策・手法の検討

2022年12月（予定）「革新事業創造戦略」策定・公表

【目　的】
○　イノベーション創出に向けた県の取組の「枠組み」（フレームワーク）を提示

【内　容】
○　イノベーション創出に向けて重点的に取り組む政策分野

○　イノベーション創出に向けた県の取組の方向性
- 民間等からの提案の具体化に向けた仕組み（革新事業創造提案プラットフォーム等）
- 提案の具体化に向けた支援策（実証実験への支援、産学官連携プロジェクトの組成等）

※　本戦略は、将来、社会情勢の変化等を踏まえて適宜改定を行う想定。

革新事業創造フェーズ

革新事業創造戦略会議

【目　的】提案の具体化に向けた検討

- 優れた提案の具体化に向け、テーマ別ＷＧを組成し、最適な手法・支援策等を検討
  （メンバー：関係課室、事業者等）
- 民間主導によるプロジェクトに対する支援やモニタリング等を実施

3月
戦略会議（第４回）
2022年度総括
2023年度以降の進め方検討

パターン振り分け・采配

- 民間主導パターン
- 官民連携パターン
- 行政主導パターン

既存のアクションプラン（例：Aichi-Startup戦略）と連携して推進施策を展開

実証 → 社会実装

重点政策分野の提示

優れた提案は戦略の内容に反映

優れた提案は戦略会議で具体化に向けて検討

革新事業創造提案プラットフォーム

【先行実施】10月頃～
- 民間等からのイノベーション創出に向けた提案募集の試行

【本格実施】戦略策定後～
- イノベーション創出に向けたプロジェクトや研究シーズ・技術シーズの提案を受付・公表
- マッチングシステム等による提案のマッチング　など

【産】	【学】	【官】	【金】
企業・スタートアップ	大学・研究機関	行政機関・団体	金融機関・ファンド